

# 廃プラを日用品化

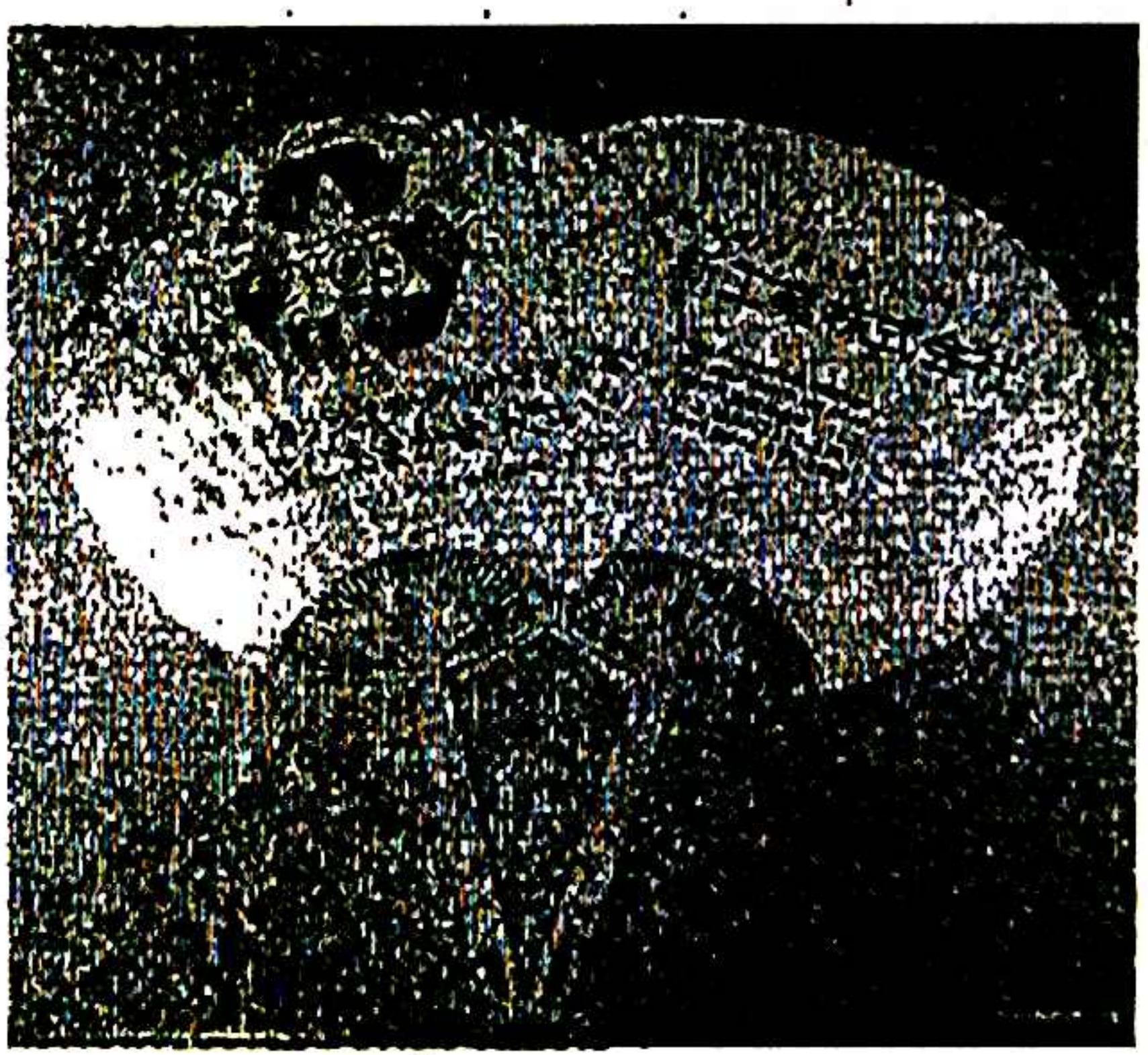
## 排出業者のノベルティに

非鉄金属およびプラスチックのリサイクルを手掛ける日新工業（本社―東京都千代田区有楽町、中村一敬社長）の化成部品は、廃プラスチックをうちわなどの日用品にリサイクルし、排出業者のノベルティとして利用する事業に取り組んでいる。同社は排出事業者に

リサイクルを提案。受け入れた冷蔵庫や洗濯機などの廃棄物から回収したプラスチックをペレットに加工する。ペレットはうちわや定規、レターオープナーなどの製品に成型される。製品には排出業者の社名などが印刷、刻印されており、排出業者がノベルティなどとして利用できる。

廃棄物の適正処理が求められる中、廃プラスチックを身近な日用品にリサイクルすることで、目に見える形で環境への取り組みをアピールできる。同社は10年末より事業を開始。今年5月には東京ビッグサイトで開催されたエコオフィスEXPOに出展し、洗濯機の廃プラスチック

をリサイクルしたうちわを配り好評を得た。会場では複数の会社から製作の問い合わせがあったという。再利用して造られる製品の種類は、使用さ



うちわにリサイクル

社が廃棄物の受け入れからペレット加工までを行い、製品の成型は国内の業者に委託している。依頼が増えれば海外での生産も視野に入れる。

れる廃プラスチックの特性に合わせ提案する。現在はうちわなどに限られていたが、今後は製品の幅を広げる考えた。現時点では同